

中学生・高校生は増加,小学生は大幅減

はじめに

この調査は、学校に関する基本的事項を調査し、教育行政上の基礎資料を得ることを目的として、昭和61年5月1日現在で実施したものです。

ここに掲載した数値は「学校基本調査」(公立・私立)の主要事項についてまとめたものであり、調査結果の全体については「茨城の学校統計」として公表しております。

調査結果の数値は概数であり、文部省から発表される公表値をもって確定数となります。

〔調査結果の概要〕

1. 学校調査

(1) 小学校

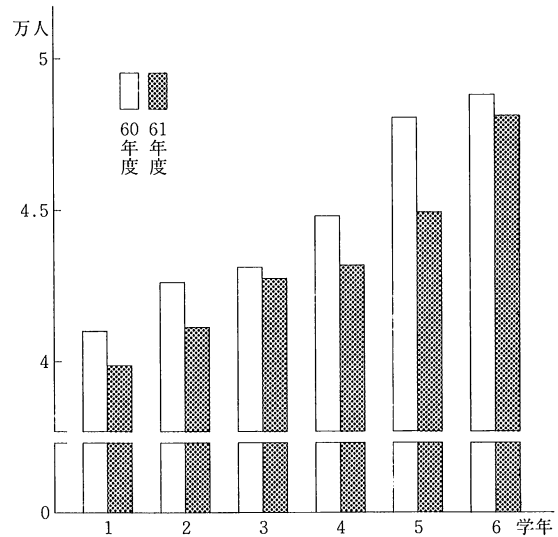
学校数は590校(公立589校, 私立1校)で前年度より2校減少した。本年度の新設校は、土浦市の菅谷, 総和町の中央, 金砂郷村の久米小学校の3校で, 本校2校・分校3校が廃止されている。学級数は, 8,122学級で前年度より95学級減少した。児童数は, 昭和58年度から減少傾向にあり, 本年度も260,099人(男子133,097人, 女子127,002人)と前年度より8,430人大幅に減少した。

表-1 小学校の学校数等

(単位: 校, 人)

年 度	学 校 数			学 級 数	児 童 数			教 員 数 (本務者)
	計	公 立	私 立		計	男	女	
昭和57年度	595	594	1	8,434	278,706	142,442	136,264	11,134
58	593	592	1	8,447	278,325	142,278	136,047	11,193
59	594	593	1	8,403	275,480	141,007	134,473	11,195
60	592	591	1	8,217	268,529	137,407	131,122	11,005
61	590	589	1	8,122	260,099	133,097	127,002	10,966

図-1 学年別児童数



教員数(本務者)は, 10,966人で前年度より39人減少した。

長期欠席者数は716人で前年度より84人減少し, 全児童数に占める割合は前年度同様0.3%である。理由別内訳をみると, 「病気」が378人(52.8%)で, 前年度より3.3ポイント低下した。

(2) 中学校

学校数は229校(公立223校, 私立6校)で前年度より3校増加した。本年度の新設校は公立のみで,

昭和61年度学校基本調査結果

表一2 理由別長期欠席者数 (小学校)

(単位：人，%)

年 度	計	理 由 別 内 訳				全児童数に 占める割合
		病 気	経済的理由	学校ざらい	そ の 他	
昭和56年度	689	425 (61.7)	2 (0.3)	156 (22.6)	106 (15.4)	0.2
57	711	439 (61.7)	5 (0.7)	160 (22.5)	107 (15.0)	0.3
58	745	428 (57.4)	11 (1.5)	179 (24.0)	127 (17.0)	0.3
59	800	449 (56.1)	10 (1.3)	218 (27.3)	123 (15.4)	0.3
60	716	378 (52.8)	6 (0.8)	217 (30.3)	115 (16.1)	0.3

那珂町の第四，鹿島町の平井，阿見町の竹来，荃崎町の高崎，東村の東の5校で，東村の東，西中学校2校が廃止された。

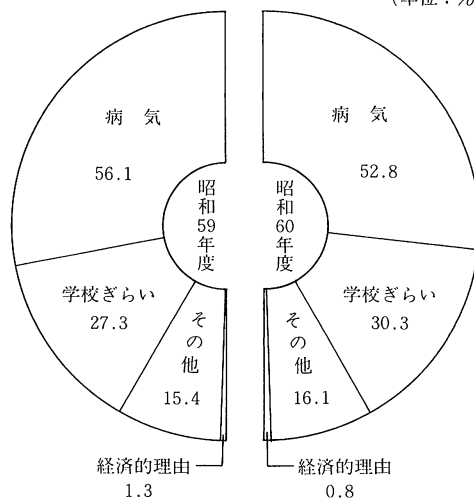
学級数は，3,712学級で前年度より79学級増加した。

生徒数は，144,714人(男子73,930人，女子70,784人)で前年度より3,665人増加した。

教員数(本務者)は6,515人で前年度より154人増加した。

長期欠席者数は1,431人で前年度より120人増加し，全生徒数に占める割合は1.0%である。理由別内訳をみると，「学校ざらい」が1,060人で一番多く欠席者全体の74.1%を占めた。

図一2 理由別長期欠席者数の構成比(小学校)
(単位：%)



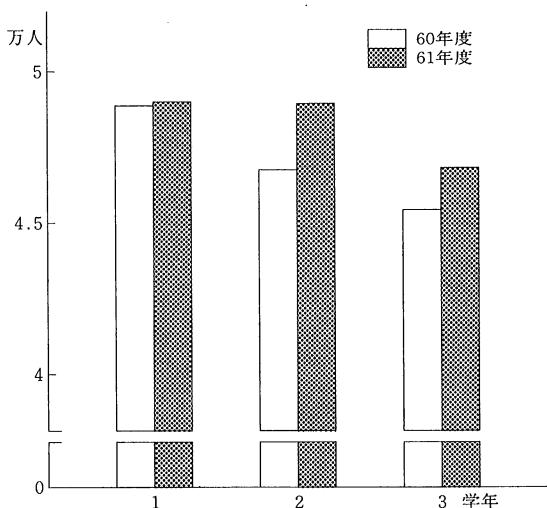
表一3 中学校の学校数等

(単位：校，人)

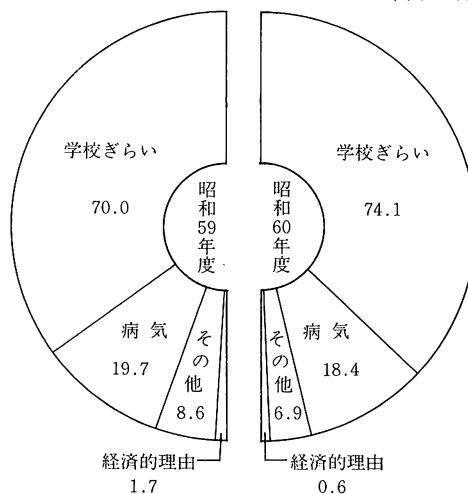
年 度	学 校 数			学 級 数	生 徒 数			教 員 数 (本務者)
	計	公 立	私 立		計	男	女	
昭和57年度	210	205	5	3,301	126,672	64,841	61,831	5,752
58	214	209	5	3,380	130,459	66,678	63,781	5,917
59	221	215	6	3,497	135,059	69,069	65,990	6,133
60	226	220	6	3,633	141,049	72,012	69,037	6,361
61	229	223	6	3,712	144,714	73,930	70,784	6,515

■ 調査から

図一三 学年別生徒数



図一四 理由別長期欠席者数の構成比(中学校)
(単位:%)



表一四 理由別長期欠席者数 (中学校)

(単位:人,%)

年 度	計	理 由 別 内 訳				全生徒数に 占める割合
		病 気	経済的理由	学校ざらい	そ の 他	
昭和56年度	823	234 (28.4)	13 (1.6)	501 (60.9)	75 (9.1)	0.6
57	1,016	211 (20.8)	11 (1.1)	724 (71.3)	70 (6.9)	0.8
58	1,160	224 (19.3)	19 (1.6)	830 (71.6)	87 (7.5)	0.8
59	1,311	258 (19.7)	22 (1.7)	918 (70.0)	113 (8.6)	0.9
60	1,431	264 (18.4)	8 (0.6)	1,060 (74.1)	99 (6.9)	1.0

(3) 高等学校

学校数は127校(公立108校, 私立19校)で前年度より3校増加した。

本年度の新設校は, 公立では, 波崎柳川, 小川, 三和の3校であった。

生徒数は123,120人(男子62,341人, 女子60,779人)で前年度より3,580人増加した。教員数(本務者)は6,983人で前年度より231人増加した。

(4) 盲・聾・養護学校

学校数は盲学校1校, 聾学校2校, 養護学校15

校で前年同様である。

在学者数は, 盲学校122人, 聾学校197人, 養護学校1,921人で, 盲学校は2人, 養護学校は69人それぞれ前年度より増加し, 聾学校は2人減少した。

教員数(本務者)は, 盲学校55人, 聾学校82人, 養護学校663人で, 前年度より聾学校で2人減少し, 盲学校で2人, 養護学校で25人増加した。

(5) 幼稚園

園数は446園(公立245園, 私立201園)で前年度

表一五 高等学校の学校数等

(単位：校、人)

年 度	学 校 数			生 徒 数			教 員 数 (本務者)
	計	公 立	私 立	計	男	女	
昭和57年度	112	95	17	101,450	51,572	48,898	5,510
58	119	100	19	105,813	53,836	51,977	5,661
59	121	102	19	111,389	56,797	54,592	5,872
60	124	105	19	119,540	60,947	58,593	6,136
61	127	108	19	123,120	62,341	60,779	6,248

表一六 盲・聾・養護学校の学校数等

(単位：校、人)

年 度	盲 学 校			聾 学 校			養 護 学 校		
	学校数	在学者数	教員数 (本務者)	学校数	在学者数	教員数 (本務者)	学校数	在学者数	教員数 (本務者)
昭和57年度	1	133	55	2	215	83	13	1,786	538
58	1	132	55	2	218	83	13	1,793	575
59	1	127	55	2	210	88	14	1,808	606
60	1	120	53	2	199	84	15	1,852	638
61	1	122	55	2	197	82	15	1,921	663

表一七 幼稚園の園数等

(単位：園、人、%)

年 度	園 数			在 園 者 数			教 員 数 (本務者)	就 園 率	
	計	公 立	私 立	計	公 立	私 立		県	全 国
昭和57年度	436	244	192	53,052	21,136	31,916	2,442	71.0	64.0
58	439	244	195	53,761	20,787	32,974	2,471	71.6	63.8
59	444	245	199	52,814	20,219	32,595	2,514	71.5	63.9
60	445	245	200	51,606	19,450	32,156	2,483	72.0	63.7
61	446	245	201	50,480	18,775	31,705	2,454	71.9	63.6

■ 調査から

より1園増加した。

本年度の新設園は、岩間町のドレミ幼稚園の私立1園となっている。

在園者数は50,480人(公立18,775人,私立31,705人)で前年度より1,126人減少したが、就園率は近年全国平均より大幅に上回っており、本年度も71.9%で全国平均の63.6%より8.3ポイント上回っている。

教員数(本務者)は、2,454人で前年度より29人減少した。

2. 卒業後の状況調査

(1) 中学校

卒業生数は、45,357人(男子23,112人,女子22,245人)で前年より2,430人増加した。

進路別内訳は、進学者(就職進学者を含む)42,682人,教育訓練機関等入学者(就職入学者を含む)806人,就職者(就職進学者を除く)1,360人,無業者499人,死亡・不詳10人となっており、進学者が前年より2,290人増加した。

進学率は94.1%(男子92.8%,女子95.5%)で、前年と同率である。

就職者は、就職者1,360人,進学者及び教育訓

練機関等入学者のうち就職した者324人,計1,684人で前年より61人増加した。

(2) 高等学校

卒業生数は、37,036人(男子18,507人,女子18,529人)で前年より6,082人増加した。

進路別内訳は、進学者(就職進学者を含む)8,441人,教育訓練機関等入学者(就職入学者を含む)9,670人,就職者17,073人,無業者1,822人,死亡・不詳30人である。

進学者数は8,441人(男子3,514人,女子4,927人)で前年より1,275人増加した。

表一〇 高等学校進学率 (単位：人)

区 分	計	男	女
昭和57年	94.4	92.9	96.0
58	94.1	92.7	95.4
59	94.1	92.9	95.3
60	94.1	92.8	95.5
61	94.1	92.8	95.5

(注) 進学率 = $\frac{\text{進学者数}}{\text{中学校卒業生数}} \times 100$

表一八 進路別卒業生数(中学校)

(単位：人)

区 分	計	男	女	進学者 (A)	教育訓練 機関等 入学者(B)	就 就 者	無 業 者	死 亡・ 不 詳	再 掲
									左の(A)(B)のうち 就職している者
昭和57年	34,606	17,820	16,786	32,672	687	988	244	15	274
58	41,771	21,344	20,427	39,291	866	1,289	309	16	354
59	42,294	21,599	20,695	39,786	795	1,362	351	—	346
60	42,927	22,001	20,926	40,392	793	1,323	409	10	300
61	45,357	23,112	22,245	42,682	806	1,360	499	10	324

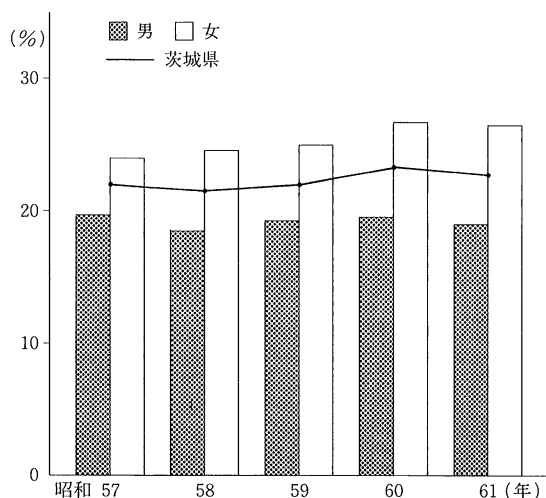
進学者を進学先別にみると、大学学部5,031人(男子3,316人,女子1,715人),短期大学本科3,366人(男子165人,女子3,201人),その他44人(男子33人,女子11人)である。

また、進学率は22.8%で、前年より男子0.6ポイント、女子0.2ポイント低下した。

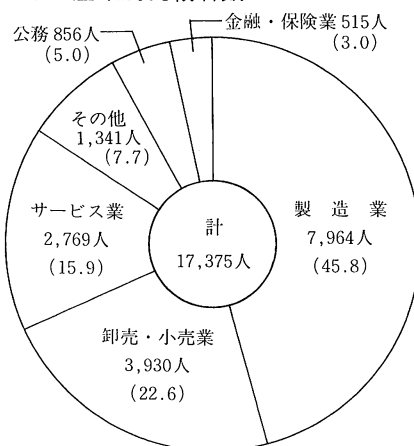
就職者数(就職進学者及び教育訓練機関等入学者のうち就職している者を含む)は17,375人で前年より2,480人増加した。

(統計課・人口労働グループ)

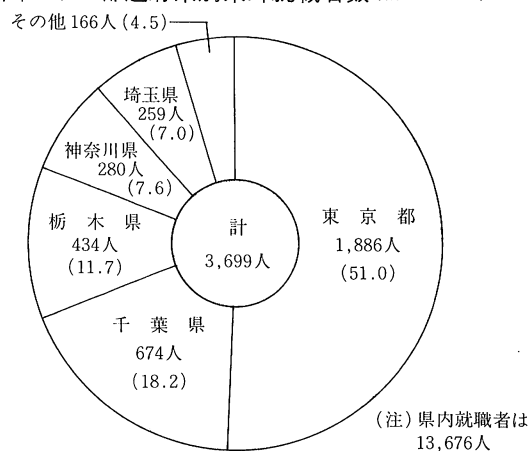
図一五 大学進学率



図一六 産業別就職者数(構成比;%)



図一七 都道府県別県外就職者数(構成比;%)



表一十 進路別卒業生数(高等学校)

(単位:人,%)

区分	計	大学(学部)		短期大学(本科)		その他		進学率				
		男	女	男	女	男	女	計	男	女		
昭和57年	7,025	3,165	3,860	2,976	1,295	175	2,557	14	8	22.0	19.9	24.1
58	7,172	3,068	4,104	2,863	1,366	192	2,730	13	8	21.5	18.4	24.7
59	7,249	3,153	4,096	2,980	1,385	162	2,698	11	13	22.2	19.4	25.1
60	7,166	3,046	4,120	2,877	1,477	146	2,637	23	6	23.2	19.6	26.8
61	8,441	3,514	4,927	3,316	1,715	165	3,201	33	11	22.8	19.0	26.6